

深化する公園と動物園

私たち人間は、これまで他の生き物と関わり合い、文化を育んできました。身近な自然が少なくなった今、公園や動物園・水族館は、生き物とのつながりを見つかる場所としての価値が高まっています。この講演会は、横浜市造園協会と共催し、広く公園や動物園について学ぶ場として、これまでの人と生き物の関わりを日本とヨーロッパの事例から紐解きます。そして、現在の公園や動物園の意義を発見していく場とします。

日時

2015年

11月**7**日(土)

13時～**16時30分** / 12時30分開場

場所

横浜市開港記念会館

みなとみらい線「日本大通り駅」1番出口から徒歩1分

定員

481名 参加費：**500円**

専用WEBサイトから、事前にお申し込みください。

<http://www2.hama-zoo.org/> ※9/15～受付開始

講演者紹介

進士 五十八

／東京農業大学名誉教授・元学長
造園家として多くのまちづくりに関わる。日本庭園と農の融合による『みどりのまちづくり』の計画・政策・実践が大きく評価され、2015年、第9回みどりの学術賞を受賞される。



溝井 裕一

／関西大学文学部准教授
専門はドイツ民間伝承研究、西洋文化史、ひとと動物の関係史。2014年に、勉強出版より『動物園の文化史—ひとと動物の5000年』を出版。



布留川 信行

／株式会社横浜八景島代表取締役社長
1972年に西武不動産に入社し、2003年から現職。2015年に仙台商みの杜水族館を新規オープン、エプソンアクアパーク品川をフルリニューアルオープンした。



佐藤 誠

／公益財団法人横浜市緑の協会動物園部長
1983年横浜市に入庁し、観光公園管理や市民による里山順応的管理等を担当。2014年より現職で、動物園3園の統括を行っている。



プログラム

第9回みどりの学術賞受賞記念講演

／東京農業大学名誉教授・元学長 進士 五十八
「ひとと生き物・生き物の日本文化」

講演／関西大学文学部准教授 溝井 裕一

「歴史紀行 ヨーロッパの動物園～人と動物の知られざる物語」

講演／株式会社横浜八景島代表取締役社長 布留川 信行

「深化する水族館」

講演／公益財団法人横浜市緑の協会動物園部長 佐藤 誠

「横浜の動物園における種の保存」

主催 / 公益財団法人横浜市緑の協会 共催 / 一般社団法人横浜市造園協会

後援 / 国土交通省、横浜市環境創造局、一般社団法人日本公園緑地協会、公益財団法人都市緑化機構、一般財団法人公園財団、公益社団法人日本動物園水族館協会